

第3号様式

令和8年度 第2回東部公民館運営審議会会議録

(令和8年8月 作成)

- 1 開催日時 令和8年6月25日(木) 午後3時04分～午後4時26分
- 2 開催場所 東部公民館 音楽室
- 3 出席者
 - (1) 委員 大塚委員長、加瀬副委員長、吉田委員、牧野委員、蠣崎委員、上林委員
鈴木委員
 - (2) 事務局 東部公民館長、三田公民館長、習志野台公民館長、飯山満公民館長、薬田台
公民館長、東部公民館長補佐
- 4 欠席者
 - (1) 委員 舟橋委員
 - (2) 事務局 なし
- 5 議題及び公開・非公開の別並びに非公開にあたっては、その理由
 - 公開 (1) 令和8年度 公民館事業報告(4/1～6/24) について
 - (2) 令和8年度 公民館事業計画(6/25～9/23) について
 - 非公開 (3) 社会教育関係団体登録申請(新規) について※非公開理由 船橋市情報公開条例第7条第2号の不開示情報(個人に関する
情報)を取り扱うことから、同条第26条第2号に該当するため
- 6 傍聴人 なし
- 7 決定事項
 - 公開 (1) 令和8年度 公民館事業報告(4/1～6/24) について 承認
 - (2) 令和8年度 公民館事業計画(6/25～9/23) について 承認
 - 非公開 (3) 社会教育関係団体登録申請(新規) について 承認
- 8 議事 次ページへ
- 9 資料・特記事項 次回 令和8年9月24日(木) 午後3時から
- 10 問合せ先 東部公民館 電話047-477-7171

令和 8 年度 第 2 回 東部公民館運営審議会 議事録

日 時	令和 8 年 6 月 2 5 日 (木) 午後 3 時 0 4 分 ~ 4 時 2 6 分
会 場	東部公民館 2 階 音楽室

午後 3 時 0 4 分開会

○事務局（東部公民館長補佐）

定刻を少し過ぎました。第 2 回東部公民館運営審議会を開催いたします。

会議に先立ちまして、資料の確認をお願いいたします。

事前にお送りしました水色の表紙、「令和 8 年度 第 2 回東部公民館運営審議会」の冊子でございます。

次に、本日机上に配付いたしました、まず、「令和 7 年度 家庭教育セミナーのまとめ」という冊子。次に、「東部公民館だより」、黄色い印刷物。次に、教育情報誌「まなびの風」、これは委員さんの分のみです。次に、東部公民館の「船橋市社会教育関係団体登録申請書」が 1 件になります。不足等はございますでしょうか。ここまで大丈夫でしょうか。

資料のうち、船橋市社会教育関係団体登録申請書 1 件につきましては、個人情報が含まれております。会議終了後に回収をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、大塚委員長が少し到着が遅れておりますので、加瀬副委員長、ご挨拶をお願いしてもよろしいでしょうか。

○加瀬副委員長

はい。皆さん、こんにちは。今、事務局から話がありましたように、委員長が遅れているようでございますので、委員長が見えるまでの間、私が代わりに進行を務めさせていただきますので、ご協力よろしくお願いいたします。

○事務局（東部公民館長補佐）

ありがとうございました。

では、ただいまから令和 8 年度第 2 回東部公民館運営審議会を開催いたします。

本日は、委員 8 名のうち、現時点で 6 名の方に出席をいただいております。船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 3 項の規定によりまして、半数以上の出席がございますので、この会議は成立をしております。

また、会議の公開につきましては、船橋市情報公開条例第 26 条及び附属機関の会議の公開実施要綱の規定により、当審議会も原則公開となります。

そして、本日は運営審議会の傍聴希望はございませんでした。

それでは、議事の進行につきましては、船橋市公民館条例施行規則第 15 条第 2 項の規定により、委員長が議長となりますが、大塚委員長の到着が遅れておりますので、加瀬副委員長に進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○加瀬副委員長

それでは、よろしくお願いいたします。

では、本日の議事に入らせていただきます。次第（1）の「令和 8 年度 公民館事業報

告（4/1～6/24）について」、東部公民館長から順次説明をお願いいたします。

なお、委員の皆様方には、全公民館の説明が終わってから意見のほうをいただきますので、よろしくお願いいたします。

それでは、東部公民館長からお願いいたします。

○東部公民館長

東部公民館です。

それでは、水色の冊子を1枚めくっていただいたところ、令和8年4月1日から6月24日までの東部公民館事業報告をご説明させていただきます。

1 ページ目、一番上の「ハッピーサタデー事業」からご説明をさせていただきます。地域の子供は地域で育てることを目的に、地域団体やサークル等の協力を得ながら、子供たちがスポーツや文化に触れる機会、そして、交流の機会を図るということで、6月13日、児童ホームを会場として、おばけやしきを開催いたしました。6月13日の前日、12日にほとんど一日かけて設営をさせていただきまして、13日当日を迎えることとなりました。たくさんの方にお越しいただきました。人数のほうが抜けております。ご記入をお願いいたします。延べ人数で962人に参加をしていただきました。簡単に内訳を言いますと、子供が693名、大人が269名のご参加となっております。

例年、児童ホームの集会所にパネル等で迷路を作成して、黒いマルチのビニールを張り、そして、ブラックライト等を設置して、ボランティアの子たちに脅かし役のおばけをやっていたりして、とてもにぎわう事業となっております。

続きまして、6月20日（土）「軽スポーツフェア」を前原地区スポーツ推進委員のご協力の下、東部公民館のほとんどの部屋を使いまして開催いたしました。各部屋では、ペットボトルダーツや空き缶積み、そして、忍者に変身というようなコーナーを設けまして、楽しんでいただきました。こちら参加人数が抜けております。ご記入をお願いいたします。参加人数が延べで137です。こちら簡単に内訳ですが、子供が90人、大人が47人のご参加がありました。

続きまして、成人事業、「心も体も喜ぶ健康体操教室」です。こちら6月18日と21日の参加人数が抜けておりますので、ご記入をお願いいたします。18日が34名、21日が30名の参加となりました。健康体操につきましては、様々な形で団体のご協力を得て実施しておりますので、引き続き実施していきたいと思っております。

ページをめくっていただきまして2ページ目、一番下、高齢者事業の「福寿大学」です。こちらは、6月18日（木）に「カーレットを楽しもう！」ということで、NPO法人カーレットジャパン協会の理事長であります田邊様にご指導を仰いだところです。カーレットという競技は、前回も簡単にご説明させていただきましたが、冬季オリンピックの競技でカーリングを、卓上版として小さくコンパクトにしたものとなっております。とても好評で、和気あいあいとした形で進められたかなと思っております。こちら参加人数が抜

けております。95 人の参加をいただきました。

続きまして、3 ページ目の一番上、「介護予防教室」です。こちらも参加人数が抜けておりますのでご記入をお願いいたします。6 月 10 日が 22 名、6 月 17 日が 25 名、6 月 24 日が 25 名でございます。6 月 3 日は、台風の影響で中止とさせていただきます。余談ではありますが、こちら避難所として開設をしていたところでございます。

続きまして、ページをめくっていただきまして 4 ページ目、一番下の「ふなばしウォークラリー大会～となりの町からわが町へ 空と緑のコース～」です。こちらは、船橋市レクリエーション協会との共催により、ウォークラリーを開催いたしました。当日は晴天にも恵まれ、老若男女、たくさんの方に参加をいただきました。東部公民館を最終ゴール地点として、皆さん、景品をもらって、喜んで帰っていただくような形になりました。

続きまして、最後のページ、5 ページ目です。「社会教育関係団体研修会」です。4 月 18 日に開催をいたしまして、各種社会教育関係団体に、団体登録中間年に対しての提出書類簡素化の説明をしたり、新館として迎えた利用のルール、そして、きれいさを保つためには皆様のご協力が必要ですよというようなことをご説明させていただいて、研修会とさせていただいたところでございます。

東部公民館からは以上です。

○加瀬副委員長

ありがとうございました。

では、続いて三田公民館さん、お願いいたします。

○三田公民館長

三田公民館が実施した事業についてご報告します。

まず、事業報告にある参加人数が空欄のものについて、先に報告させていただきます。

6 ページの中段の「三田セミナー 前期」、6 月 14 日の「機長の危機管理と飛行機の豆知識」につきましては 41 名。同ページの下段、「スマホ活用講座『入門編』」につきましては 10 名。次の 7 ページ、「三田寿大学」の「笑う門には福来る！笑いの秘密あれこれ」につきましては 64 名。中段の 6 月 16 日の「ふなばしシルバリーリハビリ体操教室・市民ヘルスマーケティング」につきましては 15 名です。次、8 ページ中段の「おひさまクラブ」につきましては 1 名です。

以上となります。

それでは、青少年事業からご説明します。4 月 25 日と 5 月 16 日に実施しました「ふなばしハッピーサタデー事業」についてです。フラワーアレンジメントということでカーネーション等を使用し、プードルの犬の顔をつくり、それぞれ個性的な犬の顔が出来上がりました。また、「遊びながら楽しく学ぼう」につきましては、ボーイスカウトの方々に様々なロープワークを習い、後半はグループで協力して楽しむゲームを行いました。参加人数は 17 名と 14 名で、両事業とも参加した子供たちは楽しそうにやっておりました。

続きまして、成人対象事業です。「三田セミナー 前期」ですが、生涯学習コーディネーターとの協働事業となっております。5月15日に開催しました「江戸（上野）を歩けば船橋が見える！京成上野駅から正岡子規記念球場までの散策」につきましては、上野駅から上野公園内を約2時間散策しながら、東照宮や西郷隆盛像など、江戸から明治までの歴史と船橋の関わりについて講師から解説がありました。当日は天気もよく、17人の参加者全員が最後まで参加できました。

続きまして、元日本航空機長に講師を依頼し、危機管理と飛行機の豆知識講座を6月14日に開催しました。若い方から年配の方まで、合計41名の参加があり、講師の様々な楽しい話を聞くことができ、参加者の満足度も高かったように見えました。

続きまして、高齢者事業です。「三田寿大学」は、5月14日にベトナムの国際交流員による多文化共生講座を開催しました。ベトナムの習慣や観光地等について、クイズ形式を取り入れながら、楽しく学ぶことができました。受講者からは驚きの声や笑い声が漏れ、途中途中で質問もあり、興味を持っている方が多くいました。特にベトナムの実物資料、通貨、おもちゃ、帽子等が展示され、休憩中に見て触れることができ、参加者にはよかったですと感じました。講師の分かりやすい楽しい講話に引き込まれて、誰も席を立つことがなかったことから、満足度の高い講座だと感じました。

続きまして、6月11日、東邦大学健康科学部看護学科の教員2名を講師にお迎えし、前半は笑い与健康の関係、笑うことで免疫力が向上することや幸福ホルモンが増加することなど、笑いは健康によいという話をさせていただきました。後半は、インド人医師が始めた“笑いのヨガ”を参加者全員で実施しました。体がリフレッシュして、こちらも満足度の高い講座でした。

その他の事業になります。「地域の健康課題と対策」は、3年前から実施している事業で、東邦大学健康科学部看護学科の学生が、三田公民館で活動している団体に参加して一緒に活動し、健康についてのインタビューを取って、それを基にこの地域の健康課題を見だし、解決策をプレゼンする事業です。

今年度は、卓球サークルの三田クラブにご協力いただき、看護学科の学生と交流していただきました。1週目は、卓球体験の後、学生からサークルの皆さんに健康に関するアンケートを実施し、2週目は学生が地域で健康に過ごすためのプレゼンをサークルの皆さんに行いました。三田地域の特徴を説明し、現状のよい点や、フレイル予防をすることで、さらに元気になるなどの提案をしていただきました。

三田公民館からの事業報告は以上となります。

○加瀬副委員長

ありがとうございました。

では、続きまして習志野台公民館さん、お願いいたします。

○習志野台公民館長

それでは、習志野台公民館の事業報告をさせていただきます。資料の9ページをご覧ください。

青少年事業につきましては、「ふなばしハッピーサタデー事業」の第2回、「災害に備えよ つねに！」について説明いたします。参加人数は11名でした。ボーイスカウト船橋第14団にご指導いただきまして、記憶ゲーム、段ボールでスリッパづくり、チランを折ってごみ入れ作り、ツナ缶ランプを行いました。

記憶ゲームは、防災バッグの中身を見て覚えて、後で何が入っていたかを答えるゲームで、記憶力を上げるとともに、どんな防災グッズがあるか知識がつき、また、ほかにどんなものを用意したらよりよくなるかなどを考える機会となりました。ツナ缶ランプは、ふたを半分開けたツナ缶にこよりを挿して火をつけるとランプになるというもので、自分でよったこよりをツナ缶に挿して火をつける体験をいたしました。2班に分かれて、それぞれにボーイスカウトの方がリーダーとなって補助していただきまして、安全に実施でき、また、どの内容も参加者が楽しく盛り上がり体験できました。

次に、成人事業から、「Nゲージジオラマ公開運転会」についてご説明いたします。10ページ、上から2つ目の事業になります。J-TRAK Society というNゲージ鉄道模型のモジュールレイアウトを楽しむ社会人の鉄道模型クラブをお迎えいただきまして、講堂いっぱいにはジオラマを組み立てていただきました。電車が走るところをどなたでも自由に見られるようになっておりまして、ジオラマで自分のNゲージを走らせたい方には事前にお申込みいただきまして、30分の時間枠でお持ちのNゲージを走らせ、自由に写真を撮るなど楽しんでいただきました。

Nゲージを持っていない人にも走行を体験していただけるコーナーもありまして、初めての方も予約なしで運転を体験できました。親子で楽しむ方がいらしたり、その場で出会った小学生と一緒に楽しんでいたりと、近隣の方がお立ち寄りくださったりと、地域の交流と、同じ趣味を持つ仲間が交流するよい機会となりました。12時から16時30分までと長い時間でしたが、人が途絶えることもなく、充実した体験会となりました。

次に、高齢者事業です。10ページの中ほどにございます。まず、参加人数を申し上げます。「習志野台寿大学」の6月18日の回は116名。「認知症予防講座」の6月17日の回は13名、6月24日が15名。11ページに行きまして、「ハッピーサロン」の6月15日が2名。「習老協支援事業」の6月17日が44名でした。

では、10ページ下の「認知症予防講座」についてお話しいたします。第1回目の6月3日は、台風のため中止となりました。その振り替えで、7月1日（水）15時30分から17時に日程を追加いただきまして、6月10日、第2回の予定だったところを第1回に替えまして、全4回の講座を行います。

こちらの講座は、健康づくり課との共済事業となっております。実施内容は、カラオケ会社の第一興商から健康運動指導士の方がお見えになりまして、カラオケの機械を使用

して、脳トレやストレッチ、歌や簡単なダンスなどを行って、頭も体も活性化する内容となっております。講師の元気なかけ声でやる気を引き出してもらえて、元気に楽しく参加している様子が見られました。

次に、その他の事業からは、「きのしたちひろ講演会」についてご説明いたします。11 ページの下の方になります。新規事業で、様式 5・事業計画シート 32 番に掲載しております。併設の東図書館との共済事業となっております。講師のきのした先生は農学博士でイラストレーターでもある方です。ウミガメを専門に研究されていて、講座では、実際に海へ出て調査された研究の写真や映像を見せていただきながら、ウミガメの種類の見分け方や研究で分かった生態を教わりました。また、後半は、ふなばし三番瀬環境学習館で科学コミュニケーターをされています大瀧さんにもお越しいただきまして、お二人の職業のお話も会話形式でしていただきました。興味がある分野で楽しくお仕事をしていること、また、誠実に仕事に向き合っていることが伝わってくるお話で、アンケートでも好評でした。

前回の公運審で、申込人数が 27 名と伸びていないということをお伝えしておりましたが、その後、東図書館の SNS の X でポストをしたものを、きのした先生がリポストしまして、申込みが 50 名近くに伸びました。当日の参加は 34 名と、定員の半数となっておりますが、講師と参加者の距離が近く、たくさん交流していただけて、満足度の高い講座となりました。

それでは、最後に、その他の事業の参加人数を申し上げます。12 ページ、「将棋開放」の 6 月 12 日の回は 3 名でした。それと、「卓球開放」、6 月 21 日の回は 13 名でした。

習志野台公民館からは以上です。

○加瀬副委員長

ありがとうございます。

では、続いて、飯山満公民館さん、お願いいたします。

○飯山満公民館長

飯山満公民館のご説明をさせていただきます。報告の 13 ページです。

抜けている事業の参加人数から申し上げさせていただきます。一番上段の「ハッピーサタデー事業」の「親子メイクレッスン」ですが、参加人数は、親子 8 組で 16 人の参加になります。その下の「クラブ活動支援」の参加人数は、延べで 25 人になります。めくっていただいて、14 ページ下段の「飯山満寿大学」、2 回目の 6 月 18 日の参加人数は 70 人になります。

戻っていただいて、13 ページの事業からご説明させていただきます。

まず、一番上の青少年事業の「ハッピーサタデー事業」になります。こちら、6 月 20 日、第 1 回ということで、「親子メイクレッスン」を実施いたしました。先ほど申し上げたとおり、親子 8 組 16 人にご参加いただきまして、自分の肌に合うカラーを見つけた後、

子供も使用できるお化粧道具を用いて、お化粧のポイントを講師から聞きまして、実際に薄く化粧をいたしました。最後に、どんなイメージで化粧をしたかななどを発表していただきました。子供たちも非常に楽しそうにしておりまして、親子そろって楽しい時間になったのでは、と思います。

次の「クラブ活動支援」ですが、こちらは令和6年度から実施している事業です。当館登録団体である吹き矢、ウクレレの2つの社会教育関係団体に、月1回、年間7回、事業の中で行うクラブ活動の講師としてご協力をいただく形になっております。

第1回の6月24日は、吹き矢については公民館の講堂で、ウクレレにつきましては飯山満南小学校の理科室のほうで実施をいたしました。地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働を行う地域学校協働活動になると思っております。初回の支援のほうは25人でしたが、昨年も参加した児童もいまして、講師の指導の下、児童同士で楽しく実施をしておりまして。

続きまして、成人事業になります。こちらは新規事業になりますが、「大人がハマる！ゲームで英会話」になります。当館に登録いただいている2団体の英会話サークルにご協力をいただきまして、その講師によるカードゲームを通して、楽しみながら英単語や表現の習得を目指すことを目的に3回実施いたしました。

参加人数は1回目からどんどん少なくなっているのですが、内容的には徐々にステップアップをしまして、参加者からは、「楽しみながら英会話を学べた」「和製英語がたくさんあることを知った」など、講師作成の資料も配付をしたところ、大変好評でございました。参加人数のほうは、3回実施して、延べ33人になります。

連続開催の講座は、参加者の都合で全て参加することが難しいことを改めて実感したところではありますが、当初の一番の目的であったサークル応援という形では、入会希望や見学希望がありましたので、一定の役割が果たせたのではないかと考えております。

続きまして14ページをご覧ください。一番上の「はさま学びの泉～船橋市の市境を見に行こう～」になります。こちらは、前回の運営審議会でもご報告いたしましたが、当初予定していた講師の方が体調不良で1回目を中止させていただきまして、全2回という形にさせていただいております。

1回目の散策のほうですが、こちらもちっとトラブルがありまして、当日の朝、鉄道機関のほうで、JR等でトラブルが発生して、朝、集合場所に来ることができない方がいましたが、定員20名のうち14名の参加で実施することができました。公民館職員と生涯学習コーディネーターとが連携して無事に開催することができ、参加者からも、「マンホールを見て、どちらの市にいるのか分かって面白かった」など、好評な声が寄せられました。ただ、2回目につきましては、台風の影響で荒天になったため、中止とさせていただいております。こちら昨年度に引き続きまして、市境に焦点を当てた内容としたことから、来年度はテーマの変更を検討していきたいと考えております。

続きまして、高齢者対象事業になります。「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、健康づくり課と共催で、記載のとおり開催しております。

次に、「飯山満寿大学」になります。5月は、開講式及び「みんなで歌おう昭和歌謡」を行いました。6月は、郷土資料館の職員を講師にお招きしまして、「船橋、千葉県の近現代史（漁業について）」を実施いたしました。5月の参加は、雨でしたが72人の参加があり、6月の参加も、お昼頃に雨が上がりまして、70人の参加がありました。

内容的には、昭和歌謡については、参加していただいていた方が懐かしそうに歌詞カードを見ながら、大声ではないのですけれども、きちんと歌って音楽を楽しんでおりました。近現代史のほうにつきましても、船橋の漁業関係ですが、江戸時代からの歴史から始まりまして、ちょっと難しいところはあったのですが、資料もきちんと印刷したものをお渡ししました。近代の船橋の漁業関係というのは、なかなか焦点が当たらないものであるというお話が講師からもありまして、皆さん、興味深そうに聞いていただいております。

最後に、その他の事業です。「ゆびとまサロン」は、社会福祉協議会と共催で記載のとおり開催しております。

最後に、「社会教育関係団体研修会」です。これは前回も説明しましたが、41団体中(32団体)、33名の出席をいただいております。

飯山満公民館からは以上になります。

○加瀬副委員長

ありがとうございます。

薬円台公民館さん、お願いいたします。

○薬円台公民館長

薬円台公民館の該当期間の事業報告をさせていただきます。

まず、青少年事業でございます。「ハッピーサタデー推進事業」として、5月20日に、大道芸パフォーマーの太平洋さんによる「和風大道芸ショー」を2部制で行いました。講堂の舞台上で繰り広げられた綱渡りやはしご乗り、傘回しといった華やかな技の数々に会場は大いに沸き、伝統芸能の熱気が伝わってくるすばらしいものとなりました。1回目は65名、2回目は107名の参加がありました。

続きまして、「学社連携事業 クラブ活動支援事業」になります。こちらは継続事業で、本館の社会教育関係団体である船橋芝六太鼓により薬円台小学校の太鼓クラブの指導を年6回行いますが、昨日6月24日に第1回を行いました。人数の報告ですが、13名となっております。

次に、成人事業でございます。新規事業といたしまして、「初めてさんのお花絞り教室」になります。和なはアートフード協会、上級認定講師のNAOさんを講師に迎え、1回目はカップケーキ、2回目はおはぎづくりをいたしました。白あんに天然パウダーを混ぜて

色をつけたあんクリームを、絞り袋と口金を使って、一枚一枚、花びらを描くように絞り出す和菓子の技術になっております。

また、6日間という短い募集期間ではありましたが、12名定員のところ、21名の応募があり抽選となりました。20代から70代の幅広い年代の参加があり、参加者からは、「かわいなお花がつくれて、本当に楽しかった」とか、「なかなかできない体験をすることができて、とても楽しかった」「また企画をしてほしい」など、大好評でありましたので、続けていければと考えております。

続きまして、「本館家庭教育セミナー」では、親子で一緒に成長する機会を提供することを目的に、昨年度は4講座において親子で参加する事業を行いましたが、今回は休館に入る前に一度ですが、5月17日に、肉まんとソーダゼリーづくりを行いました。昨年度の本館家庭教育セミナーでも父親との参加があったため、今回も父親との参加を検討し、日曜の開催にしたことで、12組のうち2組の父親の参加がありました。親子のコミュニケーションを円滑にする機会を提供すること以外に、父親が育児に参加するきっかけをつくり、結果として、母親の孤立防止や育児負担の軽減、安心感につながると思い、実施を続けていきたいと思っております。

次の「やくえんだい楽学講座」でございますが、開講式から「現代陶芸の楽しみ」については、茨城県の陶芸美術館の館長さんをお呼びして、焼き物の文化や陶芸の魅力についてお話をいただきました。6月5日の2回目については、西図書館の職員に協力をいただきながら、ふだんは入ることのできないバックヤードツアーを実施いたしました。参加者からは、「とても興味深く、楽しかった」「どちらも楽しく、感謝しながら今後も期待しています」など、参加者に満足いただけたのがうかがえます。

次の高齢者事業についてです。「千葉ジッツシニアダンス教室」と「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」については、記載のとおりになっております。ふなばしシルバーリハビリ体操教室については、今、薬田台公民館が休館中ですので、場所を変えて行っていく予定になっています。

次のページ、18ページ、その他、「社会教育関係団体研修会」です。4月23日に行いました。100団体中88団体、105名の参加があり、社会教育関係団体の望ましいあり方、登録の方法、利用の仕方などに加えて、公民館が休館する旨の説明等を行いました。

(大塚委員長 入室)

次に、生涯学習コーディネーターとの共催で、「3色パステルアート体験」を行いました。赤、青、黄色の3つの色を混ぜ合わせ、コットンや綿棒を使い、粉を優しく塗り広げる手法で絵を完成させます。上手な絵を描くことよりも、色の重なりを描く過程でのリラックス効果を重視しているアートセラピーになります。参加者のアンケート内容も好評だったので、きっとリラックスできたことだと思います。

次の「やくえんだい軽スポーツフェア」ですが、毎年恒例の地域イベントで、自治会連

合協議会、スポーツ推進委員、青少年相談員、薬円台児童ホーム、薬円台公民館の共催事業となります。今年は天候に恵まれましたが、非常に湿度が高く蒸し暑かったためか、昨年よりも少ない 199 名の参加となりました。しかし、未就学児から高齢者まで、幅広い年代の参加があり、世代間交流が図れたものと思います。

次に、18 ページの一番下、「やくえんだいふれあいコンサート」になります。薬円台は通常、9 月と 2 月にコンサートを実施しておりますが、今年は休館のため、5 月 31 日の最終日に休館前のコンサートを実施いたしました。

周知については、広報には載せず、公民館の館報と館内掲示で、窓口のみの受付といたしました。しかし、開始日当日に 190 名に達してしまうほどの人気でありました。クラシック系から童謡など、いろんなジャンルの演奏に加え、参加者を楽しませるよう、3 人の演者の掛け合いなど、楽しく、あっという間の時間でありました。

最後に、「地域緑化支援事業」ですが、5 月 30 日、薬園台駅前の花壇に花の植え付けを実施いたしました。

薬円台公民館からは以上になります。

○加瀬副委員長

ありがとうございます。

委員長がお見えになりましたけれども、報告まで私がやらさせていただきます。

ただいま各公民館から報告をいただきました。では、委員の皆様からご意見、ご質問等があればお伺いしたいと思います。何かありましたら挙手をお願いいたします。

お願いいたします。

○蠣崎委員

飯山満公民館の親子のメイクレッスンなのですが、参加した子供の年齢はいくつぐらいですか。

○飯山満公民館長

小学校のお子さんを対象にしております。一番下は小学校 1 年生も参加いただいています。親子で参加いただいているので、お喜びいただいたということで。

○蠣崎委員

ありがとうございます。

○加瀬副委員長

今のは、男の子はいないでしょう。

○飯山満公民館長

男の子はいないですね、残念ながら。今回は女の子だけです。

○牧野委員

それにつながって、これはどういうところから企画が出たのでしょうか。

○飯山満公民館長

私の聞いたところでは、事業担当の会計年度（任用）職員のほうで、こういうことをやったら面白いんじゃないかというところで企画いただいて、講師の先生とも、多分お知り合いになられての提案だったと聞いております。

○牧野委員

ちょっと違和感があるかなという感じはあります。

○飯山満公民館長

すみません、私のほうも今回初めての事業ではあるのですが。

○牧野委員

楽しかったのだらうなとは思いますが。

○飯山満公民館長

そうですね。申込みは定員よりも多くあって、抽選で 20 名、親子 10 組までだったのですが、当日欠席が出てしまって 8 組 16 名という形です。

○加瀬副委員長

ほかにございますか。

お願いします。

○上林委員

どの公民館もととても楽しそうな事業ばかりで、自分も子供を連れて参加したいなと思った企画がいっぱいでした。

その中で、いい報告がたくさんあったのですが、ここは改善したほうがいいかなというところ、例えば集客の方法だとか内容、あとは抽選になってしまったものに関しては、講師との兼ね合いもあるので難しいのかなと思いますけれども、ただ、市民が興味のあるものは、参加してもらえると公民館に対してもいいイメージがどんどん出るのかなと思います。その辺、どこの公民館でもいいので、改善というか、前向きな意見として何かあればと思うのですが、いかがでしょうか。

○三田公民館長

三田公民館です。「おひさまクラブ」のベビーマッサージが 1 名だったというところでご指摘があったかなと思います。僕のほうも初めてだったのですが、広報の仕方がちょっと足らなかったかなという反省はあります。児童ホーム等、情報提供はチラシで配布しているということでありましたが、もっとほかに配るところがあったのかなと、反省しているところなので、今回はそこを改善したいと思います。飯山満公民館のほうは、かなり多い人数だったので、その差を埋めていきたいと考えております。

○上林委員

子育て支援センターとか。市に 2 か所あります。僕も自分の子供が小さいとき、子育て支援センターに連れて行ったりしました。そういうところで配布してもいいですね。

○三田公民館長

ありがとうございます。

○牧野委員

その面でいくと、ずっと前にもその話がありましたが、こういう赤ちゃん向けだったら、小児科の受付にも置かせていただいたらいいんじゃないですかね。

○三田公民館長

そうですね、はい。

○加瀬副委員長

ありがとうございます。

ほかによろしいですか。

習志野台公民館さん、Nゲージのジオラマは、結構大きいのですか。この部屋いっぱいぐらいですか。

○習志野台公民館長

そうですね。ステージの下側の部分いっぱい、ちょっと細長い形にはなりますが、一つ大きいものと、その脇にフリーで動かすことができる小さい路線だけのという形でやりまして、とても大きかったです。

○加瀬副委員長

私、お邪魔しようと思って手帳に書いて楽しみにしていたんですよ。用事ができて行けなかったんです。電車を持って行こうと思っていたんですけども、残念でした。これは、年に1回ですよ。

○習志野台公民館長

そうですね。

○加瀬副委員長

また来年、楽しみにさせていただきます。ご苦労さまでした。

ほかにごいませんか。よろしゅうございますか。

それでは、公民館事業の報告について採決をとらせていただきます。

東部ブロック公民館の事業報告につきまして、ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

○加瀬副委員長

ありがとうございます。全員挙手していただきました。

ご承認いただきましたので、次へ進めさせていただきます。

委員長、次第(2)からお願いいたします。

○大塚委員長

前回も、他の用事でお休みさせていただきまして、誠に申し訳ありません。本日も予定どおり3時に来る予定だったのですが、私ごとで誠に恐縮ですが、遅くなりまし

て、誠に申し訳ございません。今後とも頑張りますので、よろしくお願いいたします。

それでは、続きまして、次第（２）「令和８年度 公民館事業計画（６/25～９/23）について」、東部公民館長さんより順次説明をお願いいたします。委員の皆様のご意見は、全公民館のご説明を受けてから頂戴いたします。

それでは、東部公民館長さんからお願いをいたします。

○東部公民館長

それでは、東部公民館からご説明させていただきます。ページは、20 ページになります。令和８年６月 25 日から 9 月 23 日までの事業計画をご説明いたします。

まず、青少年事業、「ハッピーサタデー事業」です。６月 20 日ということで、一番上のところに載せておりますが、これは事業報告のところで報告済みでございます。訂正しておわびさせていただきます。恐れ入りますが、ここは削除をお願いいたします。

９月 12 日（土）「バスハイク」のところからのご説明となります。ここでも恐れ入ります訂正がありまして、お時間のところ、10 時から 11 時 30 分となっておりますが、バスハイクということで、例年、船橋市の青少年相談員連絡協議会東部ブロックの方のご協力の下、やらせていただいておりますが、午前 7 時、薬円台公園に集合で行かせていただきます。今回のバスハイクで実際に行く場所が決まっております、「こもれび森のイバライド」というところに行くような形で今話が進んでいるところでございます。一応、終了時間のほうは、17 時、午後 5 時を予定しているところでございます。すみません、訂正のほうをよろしくお願いいたします。

続きまして、隣のページ、21 ページ、「地域交流講座『この町で安心・安全に暮らすために！』」をご説明させていただきます。こちらは、前原地区社会福祉協議会と共催の上、7 月 16 日に 1 回目を実施いたします。全 3 回を予定しておりまして、最初に 7 月 16 日、「自転車の新ルールを学ぼう！」、そして、今回の計画の期間ではないので掲載がありませんが、2 回目は 10 月 10 日、「認知症について」。こちらは、深沢医院の深沢先生にご講義をいただきます。そして、第 3 回目は 11 月 19 日、こちら「認知症と介護～妻が若年性アルツハイマーになりました～」の著者でもあります Nicco（ニッコ）さんのお父様、西村文雄氏をお呼びします。実際に奥様が若年性アルツハイマーになった体験談をご講話をしていただきます。まずは、7 月 16 日に「自転車の新ルールを学ぼう！」ということで、東警察署の交通課の方にお越しいただいて、ご講話をしていただく形となります。

続きまして、高齢者事業、21 ページの一番下です。「福寿大学」のご説明をさせていただきます。7 月 16 日は、「世界遺産について」ということで、世界遺産アカデミー認定講師の畑山真弓先生にご講話をいただきます。9 月 17 日は、「腸活について」ということで、千葉県ヤクルト販売の方にお越しいただきまして、体の腸のほうのご講話をしていただきます。

続きまして、23 ページ目の一番上、「環境講座『夏休み親子講座 微生物パワーで生ごみ変身!』」ということで、こちらにも追記をしていただきたいのですが、東部公民館の目玉事業として実施するものとなります。幼少期から親子で環境問題について考える機会、触れる機会ということで、家庭における環境意識の向上を図るために、7月25日(土)、そして、8月22日(土)に開催をさせていただきます。腐葉土をつくるコンポストをつくって、8月22日に、観察をしていただいた経過をご報告していただく形になります。市川友の会船橋方面とアースドクターふなばしの方を講師にお招きして開催となります。学校のほうにチラシをまかせていただいて、ぜひともたくさんの方にご参加いただけたらと思っておりますが、教えられる定員の数として講師のほうと相談したところ、15組という少ない定員ではありますが、夏休みの自由研究としていただけたらと思っております。

最後に、前原地区青少年の環境を良くする市民の会との共催で実施させていただく「前原地区青少年の環境を良くする市民の会～自転車教習会～」です。こちらにつきましては、7月11日(土)、地域の皆様にお声かけをさせていただきまして、親子参加となっております。4月から自転車の乗り方に対して新しいルールが制定されましたので、津田沼の自動車教習所をお借りしまして、東警察署の交通課にお越しいたきて、自転車のルールを実際に自転車に乗って体験していただくような講座となっております。

東部公民館からは以上ですが、先ほど事業報告のところで1件漏れていた部分がありまして、恐れ入りますが、追記をお願いします。2 ページ目の一番上段、「家庭教育セミナー『モンテッソーリたんぼぼ子供の家父母会家庭教育セミナー』」ですが、人数の報告が漏れておりました。申し訳ございません。参加人数は、23 名となっております。

東部公民館からの事業計画は以上となります。

○大塚委員長

ありがとうございました。

続きまして、三田公民館さん、お願いいたします。

○三田公民館長

三田公民館の事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年事業です。「ふなばしハッピーサタデー事業」は、4回実施します。6月27日は室内雪合戦で、専用ボールを使用した、小学生を対象にしたイベントとなっておりますが、台風接近の予報から中止を決定しました。

次に、7月23日から25日の3日間連続になりますが、1日目が、中国とベトナムの国際交流員を招いた職業研究講座を兼ねた企画になります。国際交流員の母国の文化や仕事のほか、変面はがきや塗り絵遊びを行う予定となっております。2日目は、開催場所を三山児童ホームに移して、いろいろな出し物を企画しています。3日目は、親と子の平和のための映画会に協力いただき、映画やマジック、紙鉄砲工作を実施する予定になって

おります。

次に、昨年度から始めた「夏休み学習スペース開放」についてです。公民館で活動しているサークルが暑さ対策のため、7月から8月とお休みすることが多いことから、その空き部屋を小中高生の勉強スペースとして活用してもらおうという試みです。学習に来た子供たちに窓口で声をかけてもらい、空いている部屋を案内します。時間は、昨年と同様、9時から21時で実施する方向で、各学校と協議しています。

続きまして、成人対象から、7月26日の「三田セミナー 前期」は、生涯学習コーディネーターと協働で企画した睡眠アドバイザーを招いて実施する講座です。「快眠の秘訣～すっきり眠って元気に過ごそう！～」という話を用意しているところです。

9月8日、9日の2日間で実施します「古文書の読み方」は、古文書を題材にした講座で、講師の説明が分かりやすく、話が面白いことから、例年実施しております。

続きまして、高齢者対象です。「三田寿大学」は、期間内に2回実施します。7月9日は、当公民館でサークル活動をしているスクエアダンスを紹介し、初心者でもできる簡単な4パターンくらいを覚えていただき、みんなで一緒に踊れたらと考えております。9月10日は、東部保健センターの保健師を招いて、具体的な内容は今のところ未定ですが、お菓の話をお願いしているところです。

続きまして、その他事業です。「夏休み特別企画 親子防災講座『大切な人を助けよう！』」についてですが、こちらは小学生親子を対象に行います。生涯学習コーディネーターとの協働事業で、防災の知識を学び、いざというときに自分だけでなく大切な家族や周りの人を助けられるようになることを目的として行います。具体的には、すごろくのマスに答えながら防災を学んでもらう防災すごろくゲーム、小さなお子さんには防災服を着て写真を撮れるブースを用意したり、防災備蓄品のクラッカーをお土産にして、どんな味なのか試してもらうような試みです。

三田公民館からは以上です。

○大塚委員長

ありがとうございました。

続きまして、習志野台公民館さん、お願いいたします。

○習志野台公民館長

それでは、習志野台公民館の6月25日から9月23日までの事業計画についてご説明いたします。

まず、青少年事業です。ページが28ページとなっております。「ハッピーサタデー事業」から、8月8日実施予定の「夏休みパソコン分解教室」についてご説明いたします。新規事業となっております、様式5・事業計画シートの8番に掲載しております。講師に日本大学理工学部卒業生の方をお迎えしまして、小学生親子を対象に、現在のスマホの原点でもあるパソコンを分解することで、中身にどんな機器があるのか、また、どのよ

うな構造になっているのかなどを理解することを目的として開催します。パソコンを構成する RAM ですかハードディスク、SSD などの部品は、ふだん目にすることはないかと思いますが、実際に見ながら説明を受け、構造を理解し、近年の AI 教育などへ子供たちに興味を持ってもらい、パソコンに使用されている資源について知ること、資源の有効性についても考えるきっかけにできればと思っております。

次に、「こども環境講座 アニメ工作を通して楽しく地球温暖化を学ぼう」をご覧ください。新規事業となっております、こちら様式 5・事業計画シート 8 番に掲載しております。併設の東図書館との共催事業となっております。アースドクターふなばしを講師にお迎えして行います。内容は、アニメ鑑賞、それから、ソーラーヘリコプター工作となっております。

このアニメとは、子供たちに向けて地球温暖化や気候危機を分かりやすく伝えるための完全オリジナルのショートアニメ『FUTURE KID TAKARA』という教材を使用いたします。講師がこのアニメを基に地球温暖化について解説することで、より理解を深めます。その後、ソーラーヘリコプターを作る工作を行いまして、再生可能エネルギーについて学びます。東図書館で既にお申込みを受け付けておりまして、親子 15 組、満員になりました。

ハッピーサタデー事業の 8 月 5 日にも、「夏休みこどもエコ教室」というものがありますが、こちらは毎年人気となっている恒例の講座となっております、こちらでも『FUTURE KID TAKARA』のアニメ鑑賞と、回折格子分光器の工作、また、水素エネルギーロケットの体験を予定しております。アニメはエピソードが 11 話ありますので、内容が同じにならないように講師に選定していただきます。毎年人気の講座ですので、今年は 1 講座機会が増えたことで、より多くのお子さんに参加してもらえたらと思っております。

また、「夏休みこども将棋教室」と「夏休みこどもポスター教室」も、夏休み中のお子さんの居場所づくり、体験の場、夏休みの宿題対策として継続して実施しているもので、毎年人気の講座となっております。

次に、成人事業から、「習台ときめき講座 はじめてのアロマセラピー」についてご説明いたします。29 ページの中ほどにございます。すみません、資料から抜けてしまっておりまして、こちらの講座は、習志野台地区生涯学習コーディネーターと協働事業となっております。生涯学習コーディネーターの皆さんの発案によりまして、初めての方にも分かりやすいアロマセラピーの講座を計画いたしました。講師にアロマセラピストの大隅真由美先生をお迎えしまして、アロマセラピーについて学習し、アロマルームスプレーを制作します。植物から抽出される天然の香りを用いて心身の不調を整え、日々のセルフケアや、豊かな暮らしに生かす知識とスキルを身につけます。土曜日の開催ですので、公民館の利用が少ない若い世代の方のご参加も期待しております。

次に、「話し方講座」につきましては、タイトルが「話し方」になっておりますが、内

容を講師と検討しておりまして、明るく元気に生きるための呼吸法やストレッチなどを行う予定であります。講師に元ラジオ局アナウンサーの屋木綾伊子先生をお迎えしまして、呼吸法や発声、マッサージや簡単な体操を行いまして、参加者にぜひ日頃の疲れを癒やしていただけたらと思っております。

続きまして、高齢者事業は、次の 30 ページにございます「習志野台寿大学」の 9 月 17 日、こちらにもアースドクターふなばしを講師にお迎えして行う「地球温暖化と熱中症、軽体操」の講座を予定しております。大人への環境講座は、地球温暖化と熱中症をつなげて考えます。クイズや実験から地球温暖化の知識を得て、東部保健センターの保健師による熱中症と予防対策のお話を聞き、最後にストレッチ体操をして体力を養います。9 月はまだ残暑が厳しいですので、講座中も熱中症対策をしながら行っていきたいと思います。

その他の講座につきましては、記載のとおりとなっております。

習志野台公民館の説明は以上となります。

○大塚委員長

ありがとうございました。

それでは、飯山満公民館長さん、お願いいたします。

○飯山満公民館長

飯山満公民館の事業計画を説明させていただきます。ページは 33 ページをご覧ください。

まず、青少年事業の「ハッピーサタデー事業」になります。全 5 回のうち、2 回目となります。9 月 19 日に、日本ゴム銃射撃協会の理事長に講師となつていただき、「ゴム銃を作って射撃大会に挑戦」を開催いたします。調整はこれからですが、定員は 20 名くらいを予定してございます。

続きまして、「クラブ活動支援」事業です。こちらは、飯山満南小学校の生徒を対象に、全 7 回のうち、2 回目、3 回目を 7 月と 9 月に開催する予定でございます。

次に、「夏休み宿題応援企画 読書感想文教室」になります。令和 8 年度は、小学校の 3、4 年生と小学校 5、6 年生を午前と午後に分けて実施をしたいと考えております。昨年開催した際には、小学 3、4 年生には内容が難しかったとのご意見もあったため、それぞれ、3、4 年生向けと 5、6 年生向けの内容を分かりやすくして、本の選び方、読み方、原稿用紙の使い方や感想文の書き方、書き出し、推敲の仕方などを学んでいただきたいと考えております。昨年の講師の方が今年度は引き受けできないということでしたので、新しく日本ゆめ教育協会、ドリームファシリテーター 3 級、読書感想文指導者の渡辺幸恵先生を講師にお迎えしたいと考えております。

続きまして、「夏休み宿題応援企画 理科実験工作教室」です。こちらは昨年も開催しておりますが、千葉県立船橋東高校の理科部にお願いして 5 年目という形になります。昨年と同様に、高校生が考えた実験を伴った工作を、5 つのブースを設置しまして、小学生

に2個ずつ選んでいただきます。それぞれ高校生に教わりながら作品をつくり、また、家に持ち帰って制作過程や実験結果を自由研究として仕上げていただく形を取っております。

次に、「夏休み卓球教室」です。こちらは、飯山満中学校の卓球部の生徒に地域の小学生が卓球を教えてもらう事業になっております。こちらが4年目の事業となります。どちらも近隣の学校と連携し、地域ぐるみで子供の成長を支援するという重点目標に沿ったものになっていると思います。

次に、34ページを見ていただきまして、成人対象事業については、この期間、実施予定はございません。

続きまして、高齢者対象事業ですが、「ふなばしシルバーリハビリ体操教室」は、記載のと通りの予定となっております。

次の「飯山満寿大学」ですが、7月は篠笛のコンサート、これは高根台公民館さんの社教団体の方にご協力いただいて実施をいたします。8月はお休みで、9月は「笑いヨガ」、こちらは宮本公民館の社教団体の方をお願いをして、実施を予定しております。

続きまして、その他の事業です。「ゆびとまサロン」は、記載のとおり行います。

次の「体験して感じて！ワンダーワールドツアーゲーム」、こちらは新規事業になります。多文化共生の障害者の理解促進を目的として、ゲームを通じて障害者の疑似体験をすることで障害者の理解を深めるものとなっております。対象年齢のほうは4歳からになりますが、実際には幅広い年代で、小さいお子様から高齢の方まで、いろんな方に参加していただいて、それぞれの強みと弱みを基に助け合っていただくという形でゲームを進めて、共通の目的に進んでいくという内容になっています。

最後ですけれども、その下です。7月4日開催のワンダーワールドツアーゲームで動画を撮らせていただき、「体験して感じて！ワンダーワールドツアーゲーム『動画コンテンツ版』」で、新規事業として配信をしたいと考えております。こちらの配信予定は9月頃を見込んでおりますが、まだ予定が立っておりませんので、未定とさせていただきます。

飯山満公民館からは以上となります。

○大塚委員長

ありがとうございました。

薬円台公民館さんの場合は、一言。

○薬円台公民館長

薬円台公民館のこの期間の事業計画はありません。

薬円台公民館としての事業はございませんが、東部公民館に今拠点を移しておりますので、東部公民館の事業と一緒に実施したいなと考えております。

以上です。

○大塚委員長

ご苦労さまですけれども、よろしくお願いいたします。

全公民館さんから説明をいただきました。委員の皆様から、何かご質問があればお伺いしたいと思いますが、いかがでございましょうか。

よろしくお願いいたします。

○上林委員

夏休みに入りますので、先ほど習志野台公民館からもあったように、夏休みの子供の居場所づくりだったり、その居場所がまた夏休みの思い出の一つになってくるのかなと思ったり、また、飯山満公民館さんの宿題応援企画というのもすばらしいなと思いました。

三田公民館さんの学習スペースの開放というところですが、図書館ではないので、どこまで静かにというのはあれかなと思いますが、もちろんルールとかそういうのがあった上でだと思うのですが。

学習の中で自由研究だとか読書感想文だとか、そういった方をボランティアででも募って教えられる人がいると、ただただ学習をしに来て、「開放するから、どうぞ」、うるさくしていたら、「静かにしてね」というよりは、何かそういうのもあってもいいのかなと思いました。せっかく勉強しに来ている子が、周りがうるさくてできないとかということも、またかわいそうかなと思います。去年もやっているということなので、うまくいけばいいのではないかなと思いました。

○大塚委員長

ありがとうございました。

それでは、公民館事業計画について、採決をとらせていただいてよろしいでしょうか。

東部ブロック公民館の事業計画につきまして、ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

○大塚委員長

ありがとうございました。全員賛成ということで、事業計画についてはご承認いただいたということで、今後ともひとつよろしくお願いいたします。

私から、一言。昨年、市役所として初めて全公民館の館長さん、それから、それぞれの委員長だと思うのですが、集まって大学の先生から公民館の在り方ということでお話を聞いたと思います。何を求めているかというのは分かると思うのですが、その後、私、ほかの市役所の委員会を5つばかりやっているの、ある課長に、「本庁の方は、公民館の方との話し合いは継続しているんですか」と聞いたんです。そうしたら、「今はやっていません」と言うんですね。昔はセクションがあつて、公民館さんはそのところでいろいろな話し合いをした。でも、やっていないということはどういうことですか。公民館というのは、市民への対応をする一番大事なセクションではないんですか

と。公民館の皆さんが一生懸命やっているのに、一回も来ないというのはいかななものですかということを、私ちょっと言ったことがある。口がきつかったかもしれませんが。でも、ある面では、公民館の事業というのは市民と共にやっているわけですから、その実施内容を知ることも僕は大事なことでないかと思っています。

本庁は忙しいと思います。今、相当なことをやっているし、お金の問題もいろいろある。やらなければいけないけれどもお金が足りないとか、いろんな問題がありますから。でも、そうはいっても、やっぱり市民があつて市役所があるということを考えたときに、全面的に頑張っていらっしゃる公民館の事業というものは、もうちょっと大事に見ていただくことが必要ではないかと、私は常に思っていますから、堂々とその辺の話はさせていただいています。

課長さん、その上の方、皆さんのほうもそうだけれども、福祉だとか、松戸市長だとか、会合が多いものですから、ちらちらと話はするんですけども、答えは返ってきません。聞きおくよという程度のものですけれども、耳に入れておくということは大事なことだと思います。これからも頑張っていきたいと思いますが、これも皆さんの支援がなければできませんので、何かあったときには、ぜひ力強い声をかけてくれれば、私も馬ですから、どこでも走っていきますので、よろしくお願いします。

それでは、余計な話はやめまして、各公民館の事業についてご承認をいただきました。

傍聴人の方は、今日はいらっしゃらないですか。分かりました。

— 非公開審議 —

議題(3)社会教育関係団体登録申請（新規）についての審議は、船橋市情報公開条例第7条の不開示情報を審議することから、同条例第26条第2号に該当するため非公開となります。

また、非公開審議であるため、船橋市附属機関等の会議の公開実施要綱第8条第3号の規定に基づき、記載を省略します。

議題(3) 社会教育関係団体登録申請（新規）について 承認

○大塚委員長

それでは、その他になりますが、事務局から連絡事項はありますか。

○事務局（東部公民館長補佐）

事務局でございます。委員の皆様、本日はご審議どうもありがとうございました。

次回は、令和8年度第3回東部公民館運営審議会になります。日程は、9月24日（木）午後3時から。場所は、本日と同じ、東部公民館の音楽室、こちらを予定しております。

大塚委員長、事務局からは以上でございます。

○大塚委員長

ありがとうございます。

次回は、9月24日、3時からということでご確認いただきます。よろしくお願いします。

最後になりますけれども、私、毎年1回は公民館さんのほうに顔出しして、見せていただくということをずっとやっておりますので、今年も計画書を見せていただいた上で、館長さんのほうに電話を入れますので、その節はよろしくお願いします。

見るというのは、いい、悪いとかではなくて、それぞれの公民館でお子さんの部分もあるし、老人の部分もあるし、社会人の部分もあるのですけれども、コミュニケーションのよさを、毎年「ああ、いいな」というような感じで見ているので、やっぱり公民館というのは市民のために一生懸命やっているということを、もっと広く伝えるべきだなと私は実は思っています。これは、見学ということで、言葉は悪いですがけれども、視察ではございませんので、ただ年寄りが見に来たよという気持ちでいていただければ大変ありがたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ほかの委員の方、何かご意見ありますか。よろしいですか。

これをもちまして、令和8年度第2回東部公民館運営審議会を閉会いたします。お疲れさまでした。本日は遅れまして申し訳ございませんでした。

午後4時26分閉会